

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：卯辰山・ホワイトハウス

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 22-2525

会長：小杉善二 幹事：塩村喜代次

情報委員長：米沢修一

1979・7月26日 第145号

“ロータリーの神髄”

柴田 三郎 君



1905年に誕生したロータリーが年を追って発展し75年目を迎えようとしている今日、会員数80万を突破するに至ったこの持続の発展の秘密は何であったのか。

当初の目的の職業上の相互扶助と友好親善ただそれだけであったなら拡大はおろか一地域の社交団体としてとくに消え去っていたと思われる。

永続きの要因には、ロータリーの、一業種一人や輪番制など4つの取決めが挙げられるがその外にもっと重要で根本的なものがあります。

倫理的商業道德の高揚である「進歩的で尊敬すべき商取引の方法を推進すること」であり、又「修練と能率を向上させ、最も良く奉仕するもの、最も多く報いられる」の永遠不滅の原則があったからに外なりません。

この崇高なる目的、倫理を大支柱してロータリー運動を展開していく上で必要なのは形ではなく、そこに「心」が通い合っているか、少しでも他人の幸福を計り願ひ思いやりの手をさし伸ばす心“Reach Out”の精神が持てるかという事です。

その意見において仏教の「慈悲」もキリスト教の「愛情」も儒教の「仁」も基本は「思いやりの心」であり、ロータリーの精神そのものであると言えるだろう。

—金沢北RC例会講話より— (文責 米沢修一)

文化財拝見

① 玄門寺の大仏

浄土宗 玄門寺 住職24代浅井一朗師
350年前武田信玄の一族である僧玄門が開基、信玄の一門を祀る寺というので玄門寺と称す。現在の本尊は上品下生(じょうほん・げしょう)の印相を結ぶ丈六仏で220年前に造立す。

北陸は勿論のこと日本海側でも奇木の阿弥陀仏立像で有名。



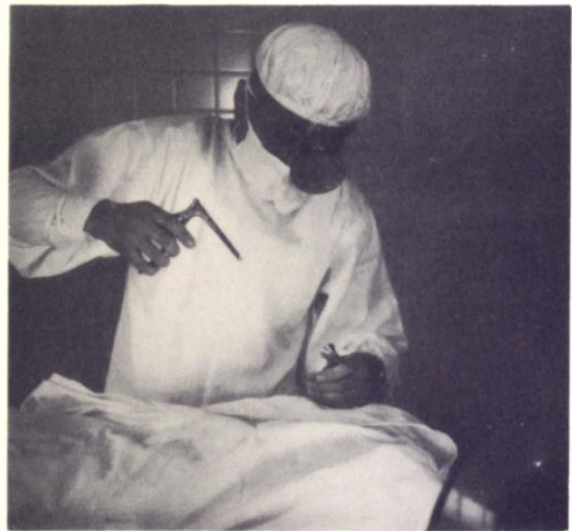
私の職業奉仕

石丸 幹夫

医師は免許証を手に入れた瞬間から一日24時間拘束の生活が始まるから覚悟せよと先輩にいわれた事がありますが、誠にその通りだと思います。時間外診療の拒否、たらい廻し等、世間の医師に対する目は厳しいものがあります。病人は昼夜に関係なく、いつでも発生するのですから、一日8時間労働、週休二日制などといっておっても始まらないと思います。私も医師免許を手に入れてから22年たちますが、本当の所、この医師としての義務を果せたとは言えません。休診にして山に登った事もあり、旅行をした事もあります。その間、幾人の急患がとまどった事かと反省もしています。ロータリアンになっての初めての正月、懇意の先生から、1月1日の当番医を交代して欲しいと頼まれ、心よくかわってさし上げた事がありますが、先ずこれはロータリーの職業奉仕の精神だと今では思っています。

しかし時としては時間外の電話アレルギーになっている自分に気がつき、電話のない所に逃避しようとする姿に、今だに本当の医人になれないでいる事を情けなく思う事もあります。だが、これも理由がないわけではありません。新米医師の頃の宿直医をしながら、手に負えない患者が来たらどうしようという不安、現在はこれと一寸違いますが、深夜時間外のパラメディカル(医療協力者)の不足が、やはり一番の不安で、腰が重くなる原因の様です。さて、このような事からがむしゃらに患者さんのために尽す事が医師としての最大のつとめであると考えたくなりますが、これも誤りであると思っています。私の信念としては「医師は決して疲れていてはならないし、不健康であってはならない」という事です。大事な生命を預る職業ですから、常に最高のコンディションで最大の能力を発揮すべきです。これを患者さんは本当に期待しているものと確信しています。24時間勤務と疲れないということは全く矛盾した話ですが、良い協力者とグループを組むことが、今後の医療サービスの最大の条件になるものと思っています。医療行政の問題がからみ、医師個人ではどうにもならない面もあります。

今の所、出来るだけこの矛盾を上手にケースバイケースで処理するしかなく、そこから洩れた患者さんに、しかられることもあろうと思っています。考えれば考える程、厚い壁にぶちあたる医療の世界にロータリーの考えからマッチせるものをこれから発見して行きたいと思っています。



理事会報告

7月12日(木) 出席者 19名

■5RC合同役員会報告

1. 合同会計は今年度より2年づつの各クラブ持ち回りに決定しました。
2. 講話者の謝礼の件
5,000円の品と1,000円のお車代及「お、ロータリアン」
3. 金沢西RCの15周年式典の件
各クラブ会長のみ御招待。
4. 75周年事業、国際児童事業の件
5RC合同の委員長会を開催して、今後検討する。

■予算決算報告

年会費1万円アップしました。理事会にて承認

■交換学生の件

8月25日に来日します。

9・10・11月は大村会員宅でホームステイの予定です。

●6周年記念例会の件

意義ある講話者をおよびして御講話を聞く。

普通の例会ですます予定。

■その他

○今年度から夜間例会は6時30分はじまりにします。

○水野会員の伝統工芸第16回日本染織展に於て、受賞された作品が7月27日～8月1日迄、名鉄丸越にて展示されます。

交換学生 大村一史君より便り

こちらに到着して以来、3ヶ月あまり過ぎました。

全く月日のたつのも、早いもので、既に滞在の¼の日数を消化してしまいました。皆様の御好意によりまして、貴重な体験を得られ、大変感謝致しております。本当に有難うございます。

此処、カレドニアは短い春を終え、時には30℃に達するという日もあり、日本より一足早く夏を迎えております。日常生活にはすっかり慣れましたが、会話はまだかなり支障があり日本人と米国人の考え方の相違により、互いに理解できない事も多く、英会話のむずかしさを新めて認識しております。

私のホストクラブでありますカレドニアーマンフォードRCは、創立1年5ヶ月。会員はわずか18名と地区で最も小さいRCですが、交換学生事業には非常に熱心で、町の学校で留学の希望を取る形をとっています。

現在ニュージーランド、オーストラリアに、各1名づつを送り出しており又昨年、オーストラリアからの交換学生をホストし、今回は私。そしてこの8月から、もう2名オーストラリアへ送り出すことになっています。

私は今のところ例会に4回出席し、又5月13日～15日に、国際ロータリー712地区大会がペンシルバニア州で行なわれ出席。その席でカレドニアーマンフォードRCが、クラブの規模と少ない経歴にもかかわらず交換学生事業には、活発であるとし、地区ガバナーより、特別賞を受賞しました。

又6月21日に、国際ロータリー709地区のバッファローRCの例会と、ピクニックに同クラブ会員ホフマン氏の招待により、712地区日本人交換学生松本大君(金沢RC→Fair Port RC)と、竹松俊一君(金沢東RC→Victor RC)と共に参加。又その席で8月から金沢北RCがホストするジョン・ワレンター君(17)にも会い、楽しい日々を過ごしてまいりました。

こちらは既に6月13日から夏休みに入りました。

毎日のようにガソリン不足をテレビニュースや新聞で報じ、深刻な状況になっております。7月下旬には早くも、第2ホストファミリーに移りますが、今後も国際理解に努め、悔いのない残り9ヶ月を送ろうと思います。

まずは皆様への御礼と近況報告を兼ねましてお知らせいたしました。

金沢桜丘高校二年 大村 一史



(ホストクラブ 712地区カレドニアーマンフォードRC
カレドニアーマンフォード・セントラルスクールに留学中)

第 289 回例会

- ◆ 7月12日(木)晴 12:30~13:30 ホワイトハウス
- 御挨拶 各委員長
 - 出席 出席38名、欠席15名、出席率71.70%
ビジター22名
 - 来訪者 河北RC 森良君(事務器販売)
加賀RC 後藤長司君(食堂)
金沢RC 真柄要助君、分校太平君
林栄一君、斉藤隆三君
金沢東RC 平野知康君、竹松俊孝君
岡田義明君、松村久夫君
富久尾堅君、大内三郎君
金沢西RC 新村利夫君、吉川正美君
松村弘君、綾塚修司君、角永豊治君
坂本宗一郎君、舟見良雄君
金沢南RC 新家常男君、辻弘君
 - 幹事報告 ○当クラブのガバナー公式訪問は12月6日(木)に変更されました。
○庄田会員が交通事故の為、東力町中塚外科に入院されました。
○荻布直前ガバナーより任期を終えたお礼状がとどきました。
 - 他クラブ例会変更 ○金沢RC 8月22日(木)は午後6時30分、ニューグランドホテル於
○金沢西RC 8月10日(金)は15周年記念式典の為、12:30より都ホテル大ホール於
 - ニコニコBOX ○企画委員長として 宗田市太郎君
○拡大委員長として 小杉守男君
○地域開発委員長として 越野民男君
○明日ベルギーゲント市に出発します 釣見栄一君
○今夏、来日する交換学生のジョン君をよろしく 山岸与作君
○先週お休みしたのをおわびします 俵外代吉君
○この1年会員皆様に記事・レポートをお願いします 米沢修一君
○先日の水野会員個展アルバムを柴田会員からいただいて 下村義明君
○先日有峰山にゆき、人の力の威大さ、自然の恵への感謝をかんじました 吉山宥海君
9件 合計22,000円 (累計89,000円)
 - 今週のニュース 素粒子の研究では湯川博士と共に学界の双へきでありわが国で二番目

のノーベル物理学賞受賞者の朝永振一郎博士が亡くなった。
科学者の地位向上に努力しつつ世界平和とアピール七人委などを通じて戦争の根絶、原子力平和利用を訴え続けるなど広い視野で世界に意見を述べて来た。日本の頭脳が一人減った。

第 290 回例会

- ◆ 7月19日(木)晴 12:30~13:30 ホワイトハウス
- 講話 「先人に学ぶ——
ロータリーの原点をたずねて」
会員 柴田三郎君
 - 出席 出席37名、欠席16名、出席率69.81%
ビジター23名
 - 来訪者 富山中RC 齊木進五(テレビ放送)
松任RC 竹田真佐男君(冷暖房工事)
金沢RC 坪野俊雄君、河野良三君
三木甫君、中村外志郎君
本多政一君、林栄一君、佐藤隆君
金沢東RC 新名健吉君、高桑清君
加藤義一郎君、竹松俊孝君
金沢西RC 新谷喜義君、森政吉君
松村弘君、綾塚修司君
小堀甚九郎君、松本隆夫君
金沢南RC 田畑富生君、森田徳永君
柿木英夫君、辻弘君
 - 幹事報告 第261地区年次大会
日時=10月12日~14日
場所=さんかがや ホスト=七尾RC
 - ニコニコBOX ○第26回日本伝統工芸展の鑑査員になりました 大場勝雄君
○SAAでありながら先週欠席しました 二木正樹君
○車をぶっつけられました。こちらが加害者でなくてよかった 高田全君
3件 合計10,000円 (累計99,000円)
 - 今週のニュース 東名高速道路の日本坂トンネル内でトラック、乗用車が次々と玉突き炎上し7人の死者と170台の車が燃える最悪の事故が発生した。最新の科学防災施設を備えたトンネルであったが結果的には全く役に立たなかった。技術のみに過信せず各規制の強化と人知を尽くした対策が叫ばれる。

6月例会出席状況

出席率 98.61%

会員名	月日	6月					6月	会員名	月日	6月					6月
		6/7	6/14	6/21	6/28					6/7	6/14	6/21	6/28		
浅田	豊久	M	○	○	○	○	大場	勝雄	M	M	○	○	○		
野弘	明	M	○	○	○	○	岡部	三郎	○	M	○	○	○		
出敬	識	M	M	M	M	○	岡田	林太郎	○	○	○	○	○		
橋島	一	○	M	M	M	○	村田	精二	○	○	○	○	○		
東元	幸	○	欠	○	欠	×	大村	健太郎	○	M	○	○	○		
平尾	信	○	M	○	○	○	沢田	哲夫	○	○	○	○	○		
本江	他美夫	○	M	○	○	○	柴田	三郎	M	○	○	○	○		
二木	正樹	○	○	○	○	○	清水	忠	○	○	M	○	○		
飯野	健志	○	○	M	○	○	塩村	喜代次	○	○	○	○	○		
市川	則人	○	○	○	○	○	下村	義明	○	○	○	○	○		
石川	栄治	M	○	○	○	○	庄田	厚郎	○	M	○	M	○		
石丸	幹夫	○	○	○	○	○	高田	全郎	○	○	○	○	○		
上丸	次作	M	○	○	○	○	高他	達郎	○	M	○	○	○		
笠間	恒次	○	○	M	M	○	俵原	外代吉	○	○	○	○	○		
木下	光仁	○	○	○	○	○	土原	一	○	○	○	○	○		
小林	隆二	○	M	M	○	○	釣見	一	M	○	○	○	○		
小杉	守男	M	M	M	○	○	佃	一成	○	M	○	○	○		
小杉	善二	○	○	○	○	○	上田	一忠	○	○	○	○	○		
小越	野民	○	○	○	○	○	住野	安彦	○	M	○	○	○		
益谷	健夫	M	M	○	○	○	若山	三啓	○	○	M	○	○		
宮崎	芳	M	○	M	○	○	山岸	与作	M	○	○	○	○		
増江	泰	○	M	○	○	○	米沢	修一	○	M	○	○	○		
水野	博	○	M	○	M	○	米沢	繁男	○	M	○	○	×		
本岡	三郎	○	M	M	○	○	米由	賢一	M	M	○	M	○		
宗田	市太郎	M	○	○	○	○	吉田	昭	M	M	M	M	○		
中村	次	○	○	○	○	○	山	宥	○	○	○	○	○		
中村	三省	○	○	○	○	○									